第2回 杉並区における地上部街路に関する話し合いの会 質問に対する回答

【質問事項】	【回答】			
付属街路1号、2号以外が廃止された理由	前回までに提出した資料1-2の2ページならびに5ページ、資料2-8の3ページでご説明させていただいたどおり、附属街路とは、高架の高速道路により出入りのできなくなる宅地の出入りを確保するために、外環本線の両側に計画された道路であり、外環本線の地下化に伴い、その機能が不要となることから廃止しました。ただし、東名高速より南側区間については、平成19年において、都市計画変更されずに昭和41年の計画のまま外環本線が嵩上式で残っているため、平行する付属街路1号、2号もこの区間については残っています。			
平成18年の石原知事の発言についての見解	前回の話し合いの会でお答えしたとおりです。 ※議事録(資料3-1の24ページ27行目から)をご覧 下さい。			
有識者委員会の目的	東京環状道路有識者委員会は、東京外かく環状道路(関越道から東名高速)計画において、PIプロセスの時間管理を念頭に置きつつ、手続きの透明性、客観性、公正さを確保するため、公正中立な立場から、PIプロセスについて審議、評価、助言することを目的として設立されました。			
平成18年沿線7区市長の要望と回答の提示	 (平成18年の外環沿線6区市の国と都に対して要望のひとつとして)地元との協議・検討のプロセスや検討に必要な基本的データの提示を求めたい。 [回答] ・ネットワークとしての必要性の検証等をすることとし、検討にあたっては、沿線地域におけるまちづくりの動向なども踏まえ、東京都としての考え方をとりまとめ、沿線区市と十分に協議をしつつ、地元住民の意見を聴いたうえで、なるべく早期に判断していきたいと考えています。 ・検討に必要なデータについて、提示可能なものは速やかに提示していきます。 			

【意見	•	啠	먥	事	頂
			ربرا	-	~

毎回同じ趣旨の発言があり、会の進行が進まないこともあり、一人の発言時間を制限するべきです。

石原都知事の発言は議会承認を得たものでは なく、個人的なものと思うが、それを都合よ く利用するのはいかがなものか。それをしつ こく言うのは止めにしてどういう道路を造る のかという話にしてほしい。

地上部街路が出来ると道路に面する家は建築制限、例えば建蔽率や高さ制限は緩くなると考えていいのでしょうか?そうだとすると、道路から少し引っ込めてゆるい建蔽率で立て直せば従来と同じところに住めると思いますが如何でしょうか。神戸の地震の直後に現地視察した際、大きな地震が来ても、古い家が壊れ、新しい家は壊れていないことが分かりました。その面でも好都合ではないでしょうか。

【回答】

ご指摘の件は、運営要領において発言は3分程度と決められています。会の進行に対して、会で決定したことを厳守していくよう努めていきます。

道路整備に伴う用途地域の変更など沿道のまちづくりに ついては、他の都市計画道路の整備においても、行われて きているところです。今後、地上部街路の都市計画の方針 が定められることにより、この地域におけるまちづくりの あり方についても検討されるものと考えております。

検討の結果、建蔽率や高さ制限が緩和されることになれば、地域に住み続けられる方の可能性も高くなるものと認識しております。

また、「新しい家は壊れていない」ということから外環の 地上部街路の整備にあわせて、防災性の高いまちをつくっ ていくというお考えは今後の参考とさせていただきます。

寒いときですので出来れば話し合いの会の開催を昼間にして頂きたいです

構成員の多くの方の都合が合えば、昼間の会の設定も可能 と考えています。

次回の会の日程調整時に皆様よりご意見を賜りたいと考えています。

何回会合を開催しても、反対の声のみが多く、 大声に聞こえ、賛成の意見がつぶされている のが現状です。まるで出席者全員が反対して いる様な錯覚を起こす会議になっており、民 主主義的な会合にはほど遠い。この様な会議 を続行するならば時間と税金の無駄遣いにな ります。よくご検討ください。

会の進行において、ご不快な思いをさせてしまい、申し訳 ありませんでした。

今後、自由な意見を出しあえるような環境を司会者と相談 しながら整えて行きたいと考えております。 ご意見カードを拝見させて頂いておりますが、前向きな意見はひとつも無い。なかには 計画路線に当たる方々は深刻でしょう。

それだったらその方々のみで会合を開き説明 をしていただければ良いのでは?

※賛成の意見が出ないと言うが、いえる雰囲 気では無い。

話し合いの場では無いのでは?重箱の隅を突っつくようなことでは話はまとまらないと思います。

小学校の通学路を見ると異常です。生徒達は 遠回りで道路を渡らなければならない。せめ て小学校の周辺だけでも整備してほしい。 会の進行において、ご不快な思いをさせてしまい。申し訳 ありませんでした。

今後、司会者と相談しながら自由な意見を出しあえるよう、事務局で努めていきます。

せめて、通学に問題がある「小学校の周辺のだけでも整備」 というご意見は、今後の参考とさせて頂きます。